

# Rancher Labs の K3s が Cloud Native Computing Foundation の Sandbox プロジェクトに参加

寄付は、クラウドネイティブテクノロジーの企業採用を加速させる Rancher の継続的なコミットメントを実証するものです。Sandbox プロジェクトとして受け入れられることで、Kubernetes の エッジ と IoT の利用が急増するのを加速させます。

カリフォルニア州クパチーノ、2020 年 8 月 26 日、業界で最も広く採用されている Kubernetes 管理プラットフォームの開発元である [Rancher Labs](#) は本日、Cloud Native Computing Foundation (CNCF) が、革新的ですでに広い利用実績がある軽量 Kubernetes ディストリビューション「K3s」を最新の Sandbox プロジェクトとして受け入れたことを発表しました。K3s は、システムリソースに制約のある環境、IoT デバイス、またはエッジで Kubernetes を実行できるように構築されました。K3s は、Rancher Labs が 2019 年 10 月に CNCF に寄贈した永続的な Kubernetes ストレージソリューションである Longhorn を含む、他の 33 の初期段階の Sandbox プロジェクトに参加いたします。

2019 年 2 月の発表以来、K3s は 100 万回以上ダウンロードされ、毎週平均 2 万回以上インストールされています。K3s が導入されたエッジや IoT のユースケースの種類は急増しています。現在では、スマートファクトリー内の生産ラインロボットに組み込まれたり、遠隔地の軍事施設で使用されたり、世界最大級の風力発電所にも導入されています。

K3s は忠実なファンを獲得し、いくつかの権威ある賞を受賞しているため、オープンソースコミュニティでは k3sup や k3d などの他の革新的な製品も生まれています。K3s を CNCF Sandbox プロジェクトとして採用することで、オープンソースコミュニティは K3s を使ってさらに実験と革新を行うことができ、採用を加速させることができます。

CNCF Sandbox は、クラウドネイティブコミュニティにとって有益であり、CNCF 技術監視委員会 (TOC) が実証に値すると判断した技術的にエキサイティングなプロジェクトのための手段を提供します。Sandbox は、共同開発を促進するための中立的な場所を提供し、初期段階のプロジェクトが CNCF に参入するための好ましい道筋となります。

CNCF TOC 議長のリス・ライス氏は次のようにコメントしています。「エッジや IoT 環境における Kubernetes の需要は着実に高まっています。K3s が CNCF の Sandbox プロジェクトとして受け入れられたことで、コミュニティはあらゆる環境での Kubernetes の採用を加速することができます。」

エッジおよび IoT 環境でのコンピューティングは、多くのセクターで主要な優先事項となっています。[Gartner](#) は、2025 年までに、企業が生成したデータの 4 分の 3 がエッジで作成・処理されるようになると予測しており、2018 年のわずか 10%から増加しています。Forrester 社の最近の統計もこの傾向を裏付けています。最

近のレポートでは、モビリティの意思決定者の 3 分の 2 がエッジコンピューティングをロードマップに入れていると答えています。

Gartner のレポートは[こちら](#)をご覧ください。

### **K3s : エッジとその先に Kubernetes を取り入れる**

K3s 以前は、ほとんどの Kubernetes ディストリビューションはメモリを多用し、IoT やエッジコンピューティング環境には複雑すぎるものでした。2019 年 2 月に発売された K3s は、リソースに制約のある環境で Kubernetes を実行しようとしている開発者や運用者向けに設計された、軽量でプロダクショングレードの Kubernetes ディストリビューションです。Rancher Labs は、IoT デバイ스에埋め込まれた x86、Arm®v7-A および 64 ビット Armv8-A プロセッサ上で動作する小規模で管理が容易なマルチノード Kubernetes クラスタデプロイメントの需要の増加に対応するためにプロジェクトを立ち上げました。

主な機能は以下の通りです。

- プロダクショングレードの Kubernetes : K3s は、ミッションクリティカルな本番稼働のユースケース向けに設計された標準準拠の Kubernetes ディストリビューションです。
- ホストへの依存性がゼロの 1 つのバイナリ : どのデバイスにも Kubernetes をインストールするために必要なすべてのものが、40MB の 1 つのバイナリに含まれています。KubeSpray、KubeADM、RKE などの外部インストーラは必要ありません。単一のコマンドで、シングルノードの K3s クラスタのプロビジョニングやアップグレードが可能です。
- クラスタへのノード追加が簡単 : クラスタにノードを追加するには、管理者が新しいノードに対して単一のコマンドを実行し、元のサーバを指し示し、セキュアなトークンを通します。
- 証明書の自動生成 : クラスタの起動時に、Kubernetes マスターとノード間で TLS を確立するために必要なすべての証明書が自動的に生成されます。サービスアカウントの暗号化キーも自動的に作成されます。

Rancher Labs の共同創業者で CEO の Sheng Liang は次のように述べています。「K3s はすでに製造業から通信まで、さまざまな業界に恩恵をもたらしており、その進化に貢献してくれたすべての人々に感謝しています。K3s を CNCF に寄付することで、K3s の価値が高まり、その採用が加速するでしょう。今後数ヶ月、数年の間にどのような新しいユースケースが出てくるのか、今から楽しみです。」

K3s の詳細については、[k3s.io](#) または [GitHub](#) のプロジェクトページをご覧ください。Rancher 2.x を使用している場合は、Rancher App Catalog で K3s を見つけることができます。そこからインストールするには数回

クリックするだけです。その他のプラットフォームでは、GitHub のプロジェクトページに Helm 経由でのインストール方法や YAML マニフェストからのインストール方法が記載されています。

その他のリソース(すべて英語)

- Rancher Labs の詳細は[こちら](#)
- Rancher ソフトウェアのダウンロードは[こちら](#)
- 今後の Rancher イベントは[こちら](#)
- Rancher Academy の登録は[こちら](#)

## Rancher Labs について

Rancher Labs は、データセンター、クラウド、支店、ネットワークエッジなど、あらゆるインフラストラクチャ上に Kubernetes を大規模に展開・管理できるオープンソースソフトウェアを提供しています。3 万人のアクティブユーザーと 1 億回以上のダウンロード数を誇る同社の主力製品である Rancher は、業界で最も広く採用されている Kubernetes 管理プラットフォームです。詳細については、[www.rancher.com](http://www.rancher.com) をご覧になり、Twitter で @Rancher\_Labs をフォローしてください。ここに記載されているすべての製品名および会社名は、それぞれの登録所有者の商標である可能性があります。

詳細については、以下にお問い合わせください。

Rancher Labs

[Japan\\_info@rancher.com](mailto:Japan_info@rancher.com)